



独創的なアイデアで
医療に革新を。

我々は、COOPDECH（クーデック）ブランドのもと、医療現場に革新をもたらす

数々のオリジナル製品を開発してきた研究開発型の医療機器メーカーです。

医療現場から寄せられる声を最重視しながら、

特許に裏付けられた最先端の製品を多数提供し、医療を通じて社会貢献しています。



BYRON

排液を計量し記録することで、
排液管理がより簡便になります。

キャニスターに直接書き込んだり付箋を貼ることで排液管理されていたことを、タッチパネルモニタ上の簡単なボタン操作で可能としました。記録されたイベントは履歴画面で確認することができます。



製品紹介

Products

排液管理がより厳しく求められる時代に
応える新たなスタンダード

自動計量によりいくつもの新機能が生まれました。



マーク機能を使用することで、排液種別ごとの量を記録することができ、各排液合計量を自動で計算します。血液量を常時表示しており、看護師だけでなく執刀医や麻酔科医も速やかに患者情報を得ることができます。



連続吸引、並列吸引モードが搭載されており、あらゆる手術に対応できます。連続吸引モードではライナー自動切替機能により常に強い吸引力が維持され、吸引中にライナー交換も可能。多連結の吸引器の用意が不要です。



ライナーがより使いやすく、コンパクトに進化しました。当社から始まった凝固剤一体型のノウハウを継承し、医療現場の声を取り入れて大幅に改良しました。



amyPCA

スマホ時代の疼痛管理。

アプリを使って、術後疼痛をコントロールする

スマホ時代のより安全でより快適な輸液システムです。



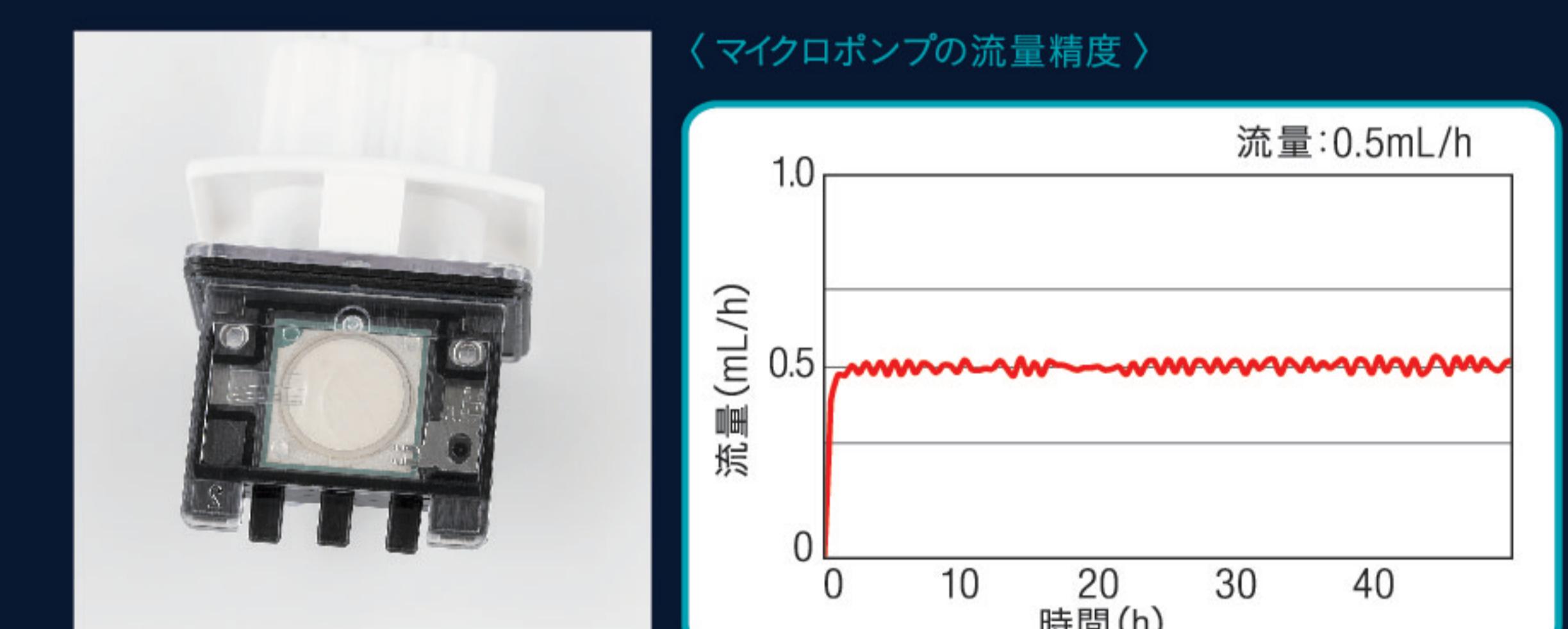
製品紹介

Products

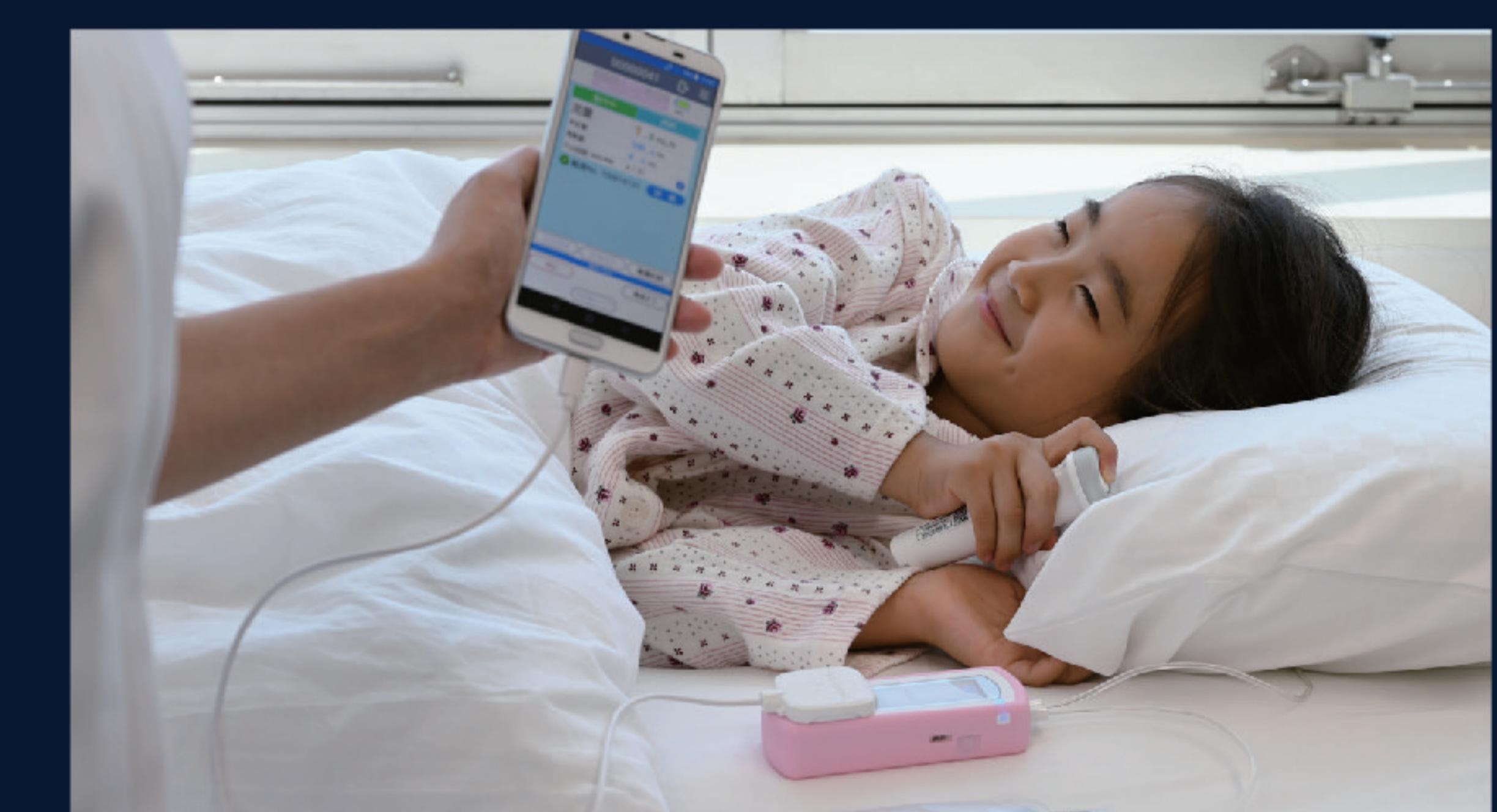


輸液状況の確認は、すべてスマートフォンアプリにより専用の通信モジュールを介して行います。

本体から表示やスイッチを廃止したこと、従来の機械式PCAポンプから大幅に小型・軽量化しました。



ディスポーザブルの超小型マイクロポンプが、安全で正確な輸液を行います。低流量でも安定した流量を実現します。



本体重量はわずか140gと超軽量。快適な移動をお約束します。また点滴スタンドが不要のため、早期離床を促し患者様のQOL(Quality Of Life)に貢献します。



**大研医器の強みは、
医療現場目線のユニークな
アイデアを持った商品を、
自分達で作ること。**

大研医器には、国内トップシェアを誇る商品が既に複数あります。

手術中の血液を安全に廃棄処理できる

感染防止商品「フィットフィックス」。

大気圧方式による持続注入を実現した「シリンジェクター」。

その他、医療現場の声を的確に反映した

オリジナリティ溢れる商品群です。

真空吸引器

医療配管設備を吸引源とし、血液や体液等の排液を吸引する非電動式の吸引器です。従来はガラス製の吸引容器が使用されていましたが、近年は院内感染防止等の目的により、当社商品をはじめとしたディスポーザブル容器に置き換わっています。また、手術室にとどまらず、集中治療室、一般病棟、内視鏡室等、様々な場所で使用されつつあります。



キューンポット

主に病棟で使われる小型の吸引器です。凝固剤内蔵の密閉構造で、排液を安全・清潔に処分できます。



コネクティングチューブ
柔軟でキンクしにくいチューブ設計です。用途に応じて選べるコネクター付きチューブは多様な形状にフィットします。

薬液注入器

手術後の痛みやがんの痛みを軽減するため、麻酔等の薬液を常に一定の流量で注入します。大気圧やメカトロニクス等の技術を利用してことで、理想的な流量精度を実現しました。特に携帯型のポンプは、電気を使用せず軽量なため、患者のQOL (Quality Of Life) に大きく貢献します。早期離床、入院期間の短縮が期待でき、外来や在宅での使用等、治療の幅も広げます。



バルーンジェクター PCAセット

大容量バルーンタイプの注入器。マルチフローセレクタータイプは、7段階で流量を切り替えることができます。



シリンジポンプ
シリンジの押し子を制御するポンプ。新生児や重体患者へ少量・高濃度の薬液を長時間投与するのに適しています。

その他商品

衛生的な手洗いに使用する殺菌水製造装置や、呼吸器外科手術で使われる気管支チューブ等、大病院内の手術室・集中治療室等で使われる様々な商品を開発しています。



ダブルルーメン 気管支チューブ

呼吸器外科手術等の際に、分離肺換気のため使用されるチューブです。気管支カフは、外れにくい形状です。



ステリキープII

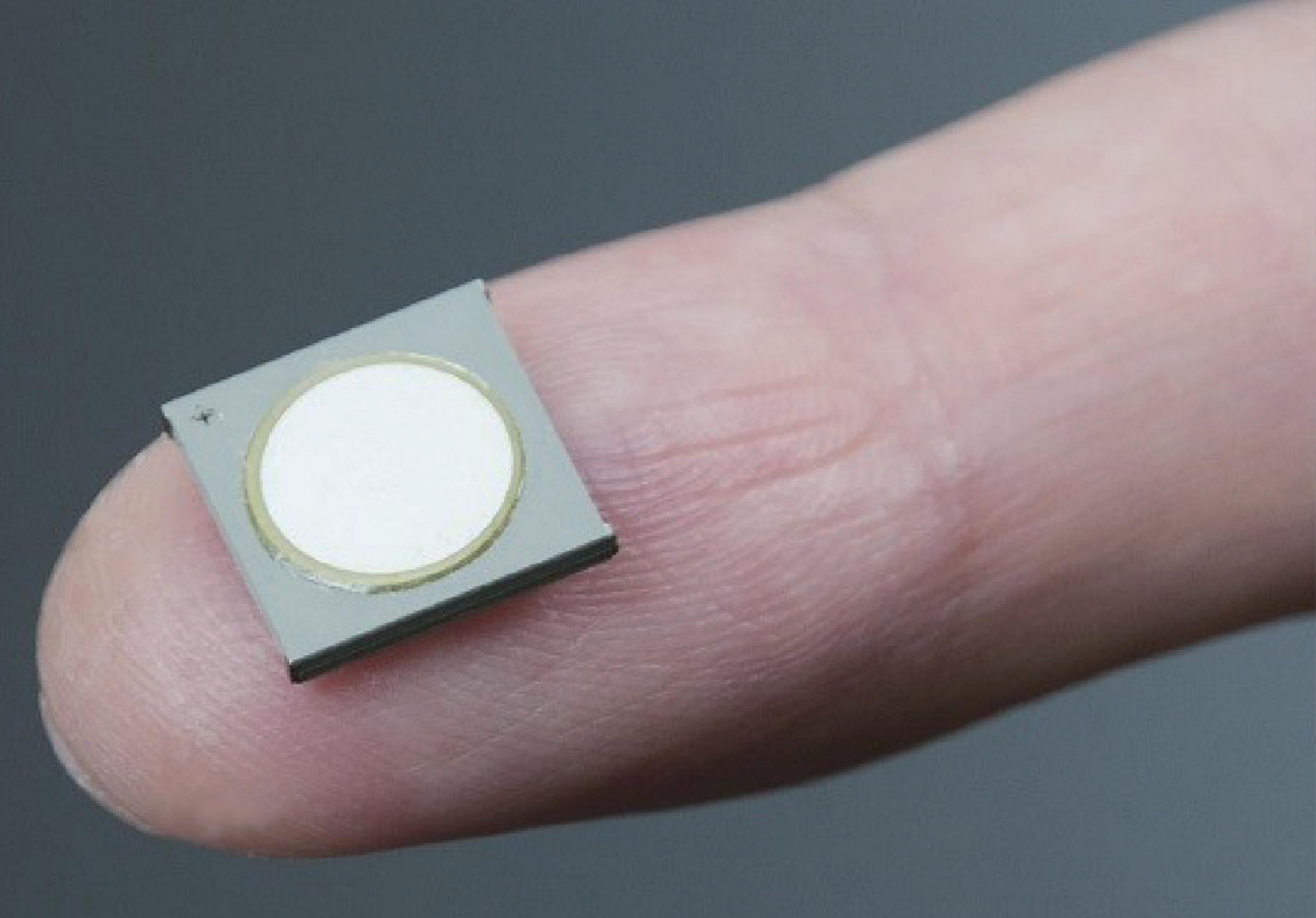
手術前の手洗い等に使用する殺菌水製造装置。蛇口直前でろ過することで、細菌汚染の心配のない無菌水を供給します。



プレスウォーム
吸湿発熱繊維を配合し、発熱性を高めた不織布オイフです。手術中の患者の体を覆うため等に使用します。

研究開発

RESEARCH AND DEVELOPMENT



遂に完成した 大研医器のコアデバイス、 「マイクロポンプ」。

わずか1cmの大きさのMEMS(Micro Electro Mechanical Systems)デバイスである

「マイクロポンプ」の研究開発は、医療機器用の電子部品を当社が初めて開発するという意味で大きなチャレンジでした。

数年以上かけて数知れないトライ&エラーを繰り返した上、ようやく当社のコアデバイスとして期待されるまでに

研究の成果が結実いたしました。このデバイスは新商品「エイミーPCA」の駆動源として使用されています。

商品開発研究所

他にはない医療機器を生み出す企画開発力は、機械・電気・ソフトウェアそれぞれの強力なスペシャリスト集団の存在と、徹底した現場主義という信念です。

商品設計を行う技術者達が自ら医療現場に足を運び、医療関係者の“生の声”を聞き、産学連携の名のもと、ともに新機軸の製品を開発するのが当社のセオリー。

本拠地である商品開発研究所には、最新鋭の3DプリンタやNCマシン等、研究開発や試作品製作のための充実した設備を備えています。



COOPDECHの誕生経緯

COOPDECHというブランド名が誕生したのは1990年代当時、当社商品のシリコンジェクターを販売する時期でした。

新しい商品を創り上げたいという現在の代表取締役社長 山田圭一の強い想いもあり、暗闇の中で遠くを見通すフクロウのモチーフと共に、

「Coup d'Etat by Technology(クーデータバイテクノロジー)」を略した「COOPDECH」が生まれました。

以来、「独創的な商品開発」を行うことが会社の根幹戦略そのものとなり今に至ります。



海外事業 生産・品質保証

GLOBAL BUSINESS·
MANUFACTURING·QUALITY ASSURANCE

海外事業の展開

医療革新の舞台は世界へ。

治療の在宅化や早期治療の普及は今や医療分野における世界的な課題。

当社は、メカ、電気、医学、樹脂加工等の幅広い技術蓄積が生み出す独創的な製品によって、ヨーロッパ・アジアを中心に新たな市場を創出し続けています。まさにこれから、我々が世界をリードしていくのです。



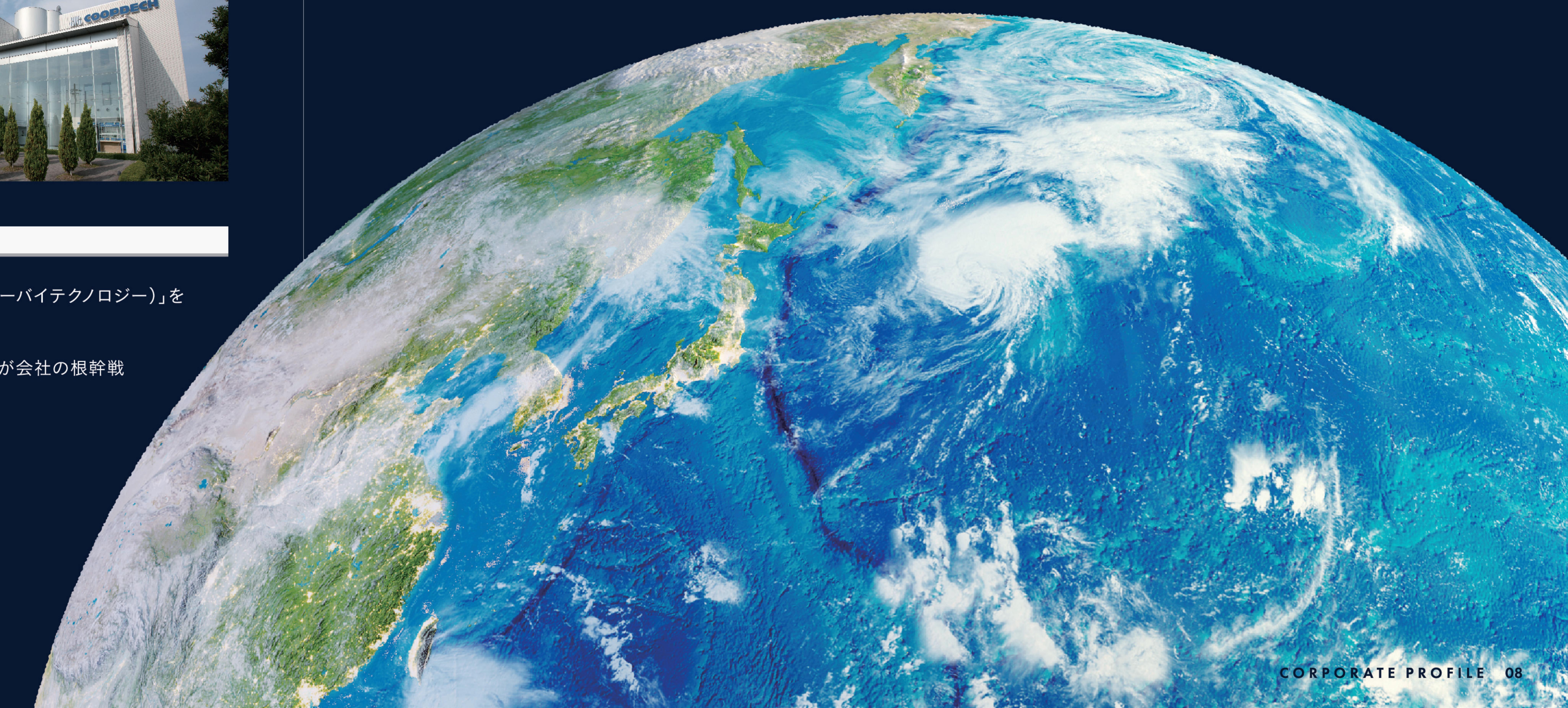
生産・品質保証体制

高品質な医療機器を届けるために。

高品質、安全性、安定的な供給が求められる医療機器。

当社は顧客に信頼される製品を提供するため医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるEN ISO 13485等を取得しています。

部品の納入から出荷まで、自社設計による様々な検査装置や計測機器等を使用して安全性や品質に関する確認を行っているほか、防菌防汚を徹底したクリーンルームも整備しています。



挑戦を続けて、約50年。
さらなる飛躍へ。

1990

フィットフィックス発売

国内トップシェアの凝固剤一体型吸引器「フィットフィックス」の発売は、1990年に始まりました。



1999

**商品開発研究所、
アセンブリセンターが稼働開始**

現在の本拠地である和泉市あゆみ野で工場・研究所が稼働開始しました。



2010

東証一部上場

念願の東証一部上場を果たしました。



2019

マイクロポンプを開発

数年に渡る研究開発を経て、当社独自の医療用マイクロポンプが完成しました。



2020

バイロン、エイミー発売

当社事業の主領域である吸引器、薬液注入器それぞれ新商品を発売開始しました。



1968

創業

創業者である山田 满が、大阪市北区木幡町に大研医器株式会社を設立しました。



1997

シリンジエクター発売

大気圧方式を用いた持続型注入器シリンジエクター。この頃にブランド名「COOPDECH」も誕生しました。



2004

キューインポット発売

キューインポットは、病棟用の吸引器として使用されています。



2017

新工場(MEMSファクトリー)が稼働開始

隣接する敷地と建屋を購入した新しい工場では、新商品の生産を中心に稼働しています。



2020

バイロン、エイミー発売

当社事業の主領域である吸引器、薬液注入器それぞれ新商品を発売開始しました。

One COOPDECH、For Patients

我々は社是として、「明日の医療の創造を通して社会に貢献すること」を創業以来約50年引き継ぎてきました。

令和の時代に入り、さらに新たな社内の標語として「One COOPDECH、For Patients」を掲げています。

全社一丸となって、患者目線で本当に役立つ医療機器を開発し、医療の現場に届ける。社会貢献の使命を胸に、これからも新商品の開発・製造・販売を一貫して行っています。今後の大研医器にご期待ください。

**会社概要**

社名 大研医器株式会社
DAIKEN MEDICAL CO.,LTD.

設立 1968年(昭和43年)11月5日

本社 〒594-1157
大阪府和泉市あゆみ野2丁目6番2号
TEL 0725-30-3150

業種 医療用機械器具製造販売、
医療用機械器具輸出入

会社HP <https://www.daiken-iki.co.jp/>





〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目6番2号
TEL 0725-30-3150 (代表)
<https://www.daiken-iki.co.jp/>